

表彰を受けました。

特旨叙位及び特別叙勲伝達式が、令和2年1月17日に沖縄県庁副知事応接室であり、村内から安富祖区の當山忠茂氏と恩納区の(故)池原曄一氏が長年の議員活動が評価され、謝花副知事より叙勲伝達がされました。



令和元年11月13日、30年以上の永きにわたり町村議会議員として、団体の意思決定、行政監視、政策提案といった議会活動に勤しみ、地域社会の振興発展及び住民福祉の向上に尽力したとして、喜納正誠議員が全国町村議会議長会より表彰を受けました。



◆◆◆ 吉山盛次郎 議員 ◆◆◆



山田校運動場照明施設に係る住民の機会均等の権利について

質 現状についての見解。

答 社会教育課長 長浜健一

山田校区の皆様やスポーツ団体には迷惑をかけていますが、他の団体と調整し、仲泊校のグラウンドやコミュニティ広場の使用など、他の施設の利用で対応させていきます。

質 照明施設を整備する具体的な計画はあるのか。

答 社会教育課長 長浜健一

具体的な整備計画はございません。

質 村民であるならば、平等な利益を享受する権利がある。機会均等の権利について村長はどう思いますか。

答 教育長 當山欽也

財源にも限りがあり、この整備についてはケース・バイ・ケースで考えていく必要がある。

質 公共施設整備基金の実績とその運用基準を伺います。

答 総務課長 新里勝弘

平成29年度、中学校統合用地取得等に6億4千万円。30年度、中学校統合関係に2億3千万円余り、令和元年度は、一般処分場関係が2億9千4百38万8千円、中学校関係4億5千5百37万8千円、新規事業についての裏負担に充てている。特に明確な基準等はございません。今年度の予算編成の中で基準は設けていきたい。

答 村長 長浜善巳

今後は公共施設の老朽化対策、また大規模改修等が始まってまいります。集約化も図らなければいけない。

質 山田の照明は、集約化の対象と理解していいですか。

答 村長 長浜善巳

これから検討していかねばいけない。

質 マリンレジャー業者の許認可制度導入について

質 当該制度の仕組み、構築は可

能であるか。

答 商工観光課長 山田俊幸

お宝認定という制度を活用したマリンレジャー事業の認定制度が考えられます。認定するためには、村内事業者であること。優良ダイビングショップであること。毎年一次救命措置とレスキュートレーニングを受講していること。ガイドスタッフが資格を有していること。マリンレジャー関連保険に加入していること。県警へマリン事業関連届け出をしていること。過去何力年に事故を起こしていないこと。地域ボランティア活動に積極的であること。サンゴの保護活動に積極的であること。村ふるさと納税の返礼品として登録されている、または認定後登録すること。村内のダイビングポイントを活用していること。村がお宝認定として認定したいと考えている。

質 子の貧困対策について

質 国から貧困対策に関する計画を策定する努力義務が課されている。対応できる計画があるか。

答 学校教育課長 石川 司

計画の策定には至ってないですが、総合計画、関係課と連携を

とつて子ども・子育て支援事業計画等で位置づけていきたい。今後、計画を明文化したい。

美留川周辺について

質 美留の由来はヒルヌシなんだと。それにかわる古い墓も点在しています。ヨシヤチルールの墓と伝えられる場所もあります。地域の開発が進んでいる。それと合わせて整合性、すり合わせなど役場はやっているのか。

答 社会教育課長 長浜健一

文化財に含まれる開発計画がある際には、文化財保護法にのっとり対応してきます。チルールの墓を裏づける資料がまだ未確認で調査を行っておりません。

令和2年度からの村陸上競技大会について

質 これからどうあるべきと考えますか。

答 社会教育課長 長浜健一

小中学生から一般、壮年まで幅広く村民が競技に参加し、競技力や体力の向上と相互の親睦を深める有意義な大会を目指して進めていきたい。